

2011年度卒業生アンケート調査結果報告

法政大学への満足度は81.5%，卒業学部への満足度は79.6%。

「ゼミナール」，「専門教育」，「教授陣」，「教養教育」の満足度は7割以上。

身につけることができた能力は「自己判断能力」，「専門的知識とその応用力」が高い。

約7割が身近な人に「法政大学を勧めたい」。

法政大学大学評価室では，2012年3月卒業生（学部）を対象に，学位記交付時にアンケート調査を実施しました。[有効回答数：4998件（回収率：81.9%）]

1 調査結果

1.1 法政大学および卒業学部に対する満足度

図1.1.1および図1.1.2は，「法政大学および卒業する学部にどの程度満足していますか」との質問に対する回答結果です。

法政大学に対する満足度（「満足している」＋「やや満足している」の割合。以下同様に表記）は81.5%（2010：81.2%）であり8割を超えています。また，卒業学部に対する満足度も79.6%（2010：80.7%）であり，ほぼ前年並みの水準でした。

図1.1.1 法政大学に対する満足度 全学 (%)

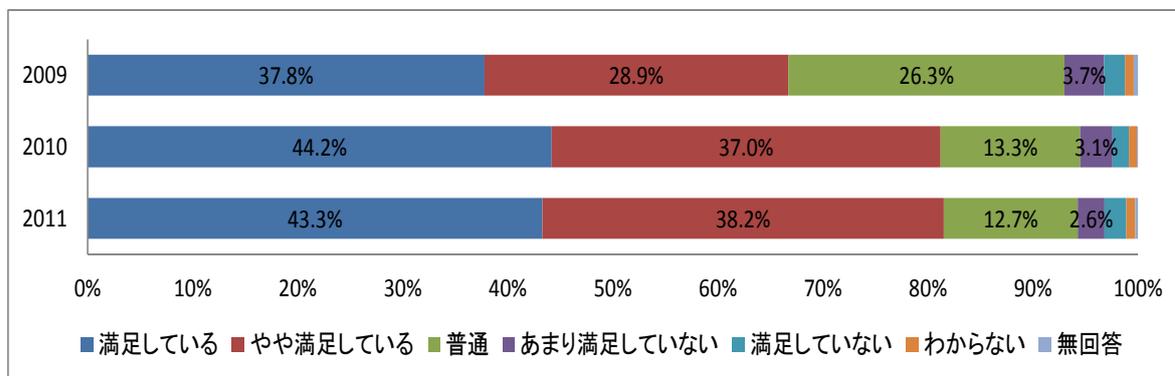
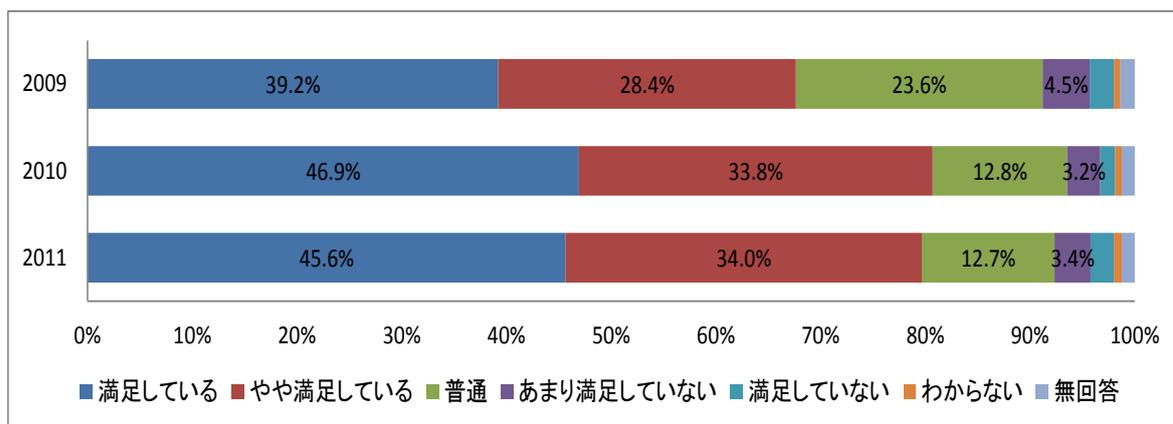


図 1.1.2 卒業学部に対する満足度 全学 (%)

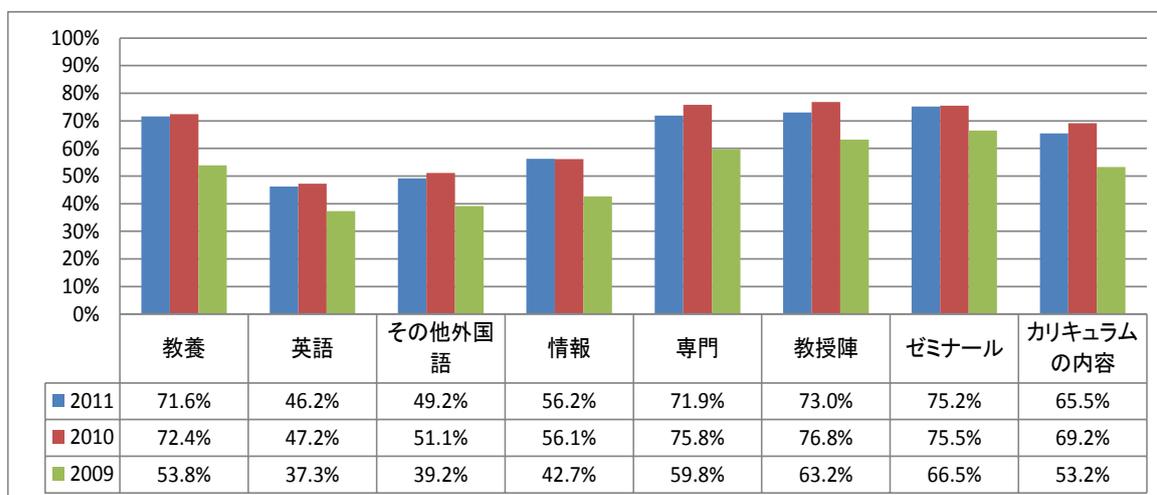


1.2 教育内容への満足度

図 1.2.1 は、「教育内容についてあなたはどの程度満足していますか」との質問に対する回答結果です。①教養教育，②英語教育，③その他の外国語教育，④情報教育，⑤専門課程の教育，⑥教授陣，⑦ゼミナール，⑧カリキュラムの内容の 8 項目について尋ねました。

その結果，ゼミナールの満足度が最も高く 75.2%，その他教授陣，専門教育，教養教育も 7 割を超えています。

図 1.2.1 教育内容への満足度 全学 (%)

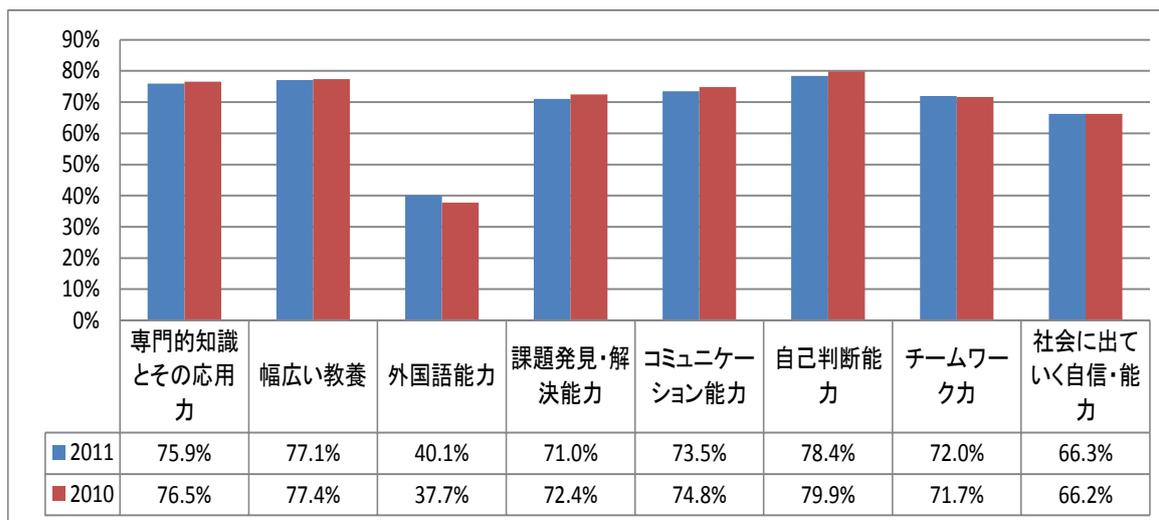


1.3 身につけることができた能力

図 1.3.1 は「大学での授業や活動を通して，以下の能力を身につけることができましたか」との質問に対する回答結果です。①専門的知識とその応用力，②幅広い教養，③外国語（英語・諸外国語）能力，④課題を発見し，解決する能力，⑤コミュニケーション能力，⑥自分で判断する能力，⑦チームワーク力，⑧社会に出ていく自信・能力の 8 項目について尋ねました。

その結果，全項目において，肯定的回答（「そう思う」＋「いくらかそう思う」の割合。以下同様に表記）が最も高かったのは，昨年に引き続き，「自己判断能力」（78.4%）でした，

図 1.3.1 身につけることができた能力 全学 (%)

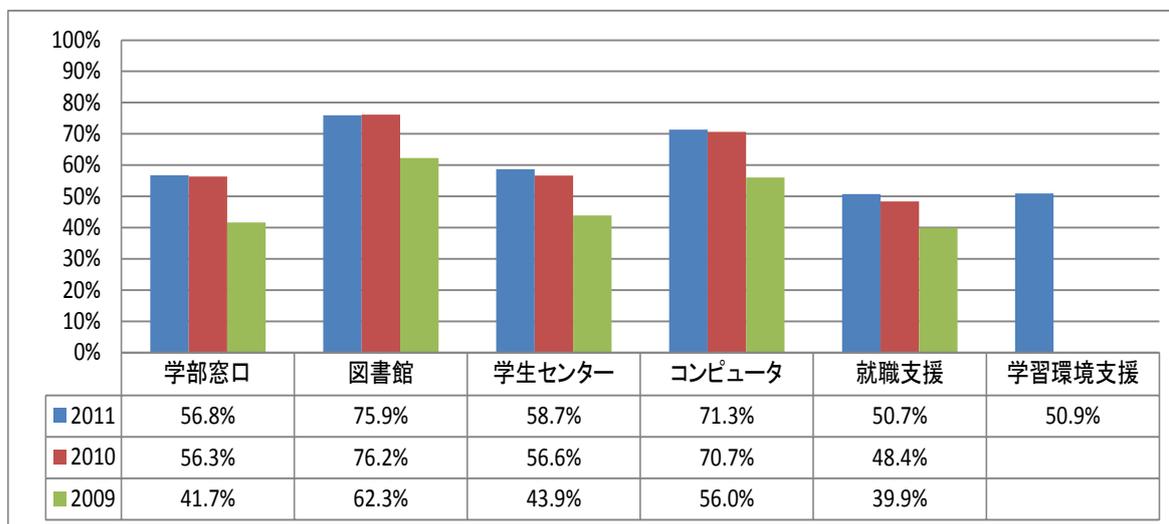


1.4 大学のサービスへの満足度

図 1.4.1 は、「大学のサービスに対してどの程度満足していますか」の質問に対する回答結果です。①学部窓口、②図書館、③学生センター、④コンピュータ、⑤就職支援、⑥学習環境支援（今年度より追加）の6項目について尋ねました。

その結果、満足度が最も高かったのは図書館サービスで75.9%。その他の項目も、満足度が上昇しました。

図 1.4.1 各種サービスの満足度 全学 (%)

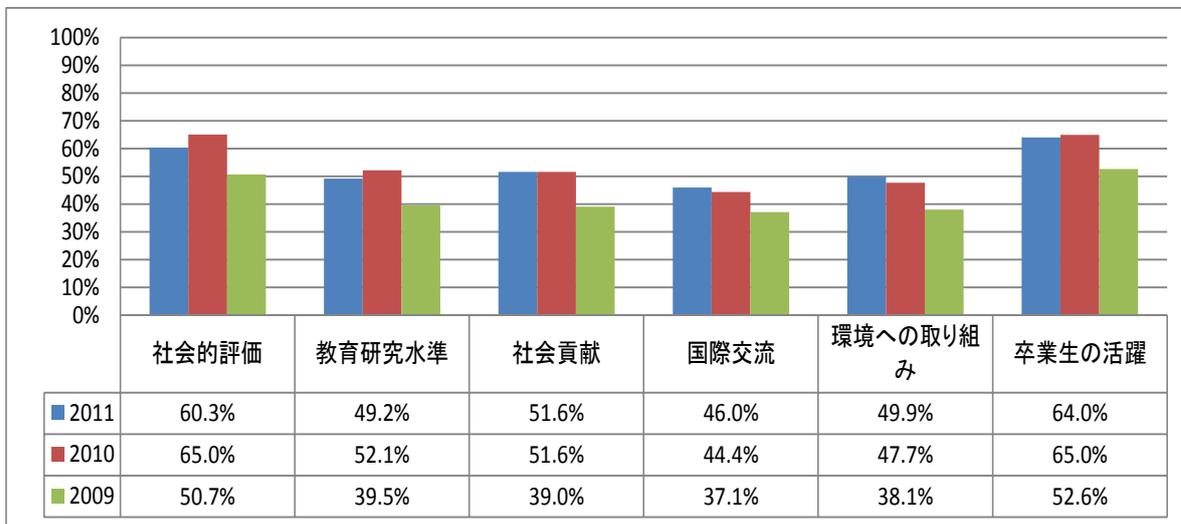


1.5 法政大学の評価（イメージ）

図 1.5.1 は、「法政大学は社会からどのように評価されていますか」の質問に対する回答結果です。①社会的に評価されている、②教育研究水準は相対的に高い、③教育研究を通して社会に貢献している、④国際交流事業は活発である、⑤環境への取り組みを通して社会に貢献している、⑥卒業生は社会的に活躍している、の6項目について尋ねました。

その結果、国際交流と環境への取り組みで、肯定的回答（「そう思う」と「いくらかそう思う」の合計）が上昇しています。

図 1.5.1 法政大学のイメージ 全学 (%)

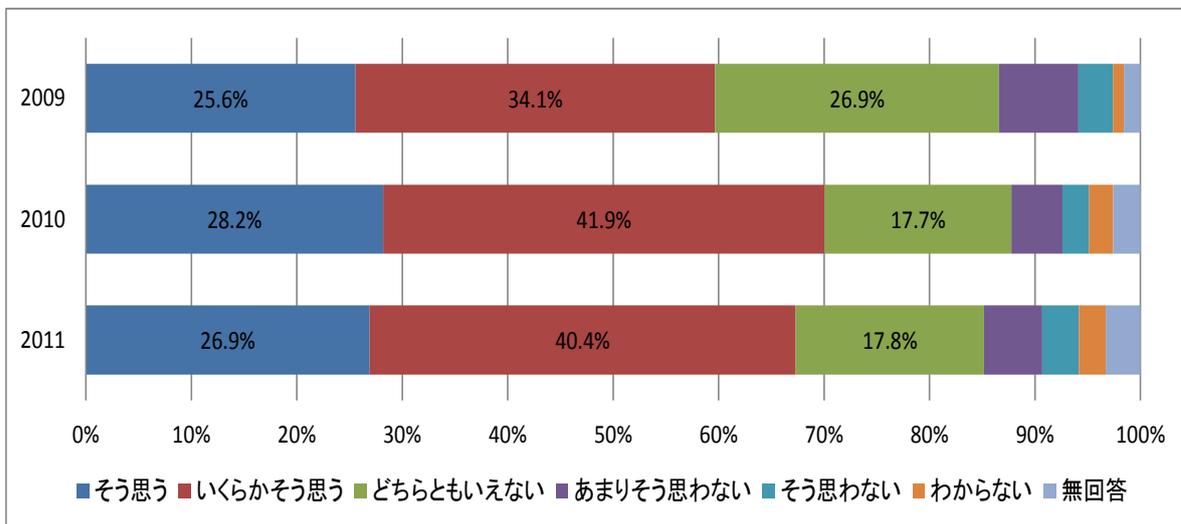


1.6 法政大学を勧めたいと思うか

図 1.6.1 は、「もし身近に四年制大学への進学希望者がいる場合、法政大学を勧めたいと思いますか」の質問に対する回答結果です。

肯定的回答は 67.3%であり、昨年度より微減となっています。

図 1.6.1 法政大学を勧めたいか 全学 (%)



以上